

■ 創立 130 周年を迎える関西大学の『研究力』の成果 ■

7名の教員が科学技術分野の文部科学大臣表彰を受賞

～ 私立大学受賞者で“最多”、本学の研究業績がさまざまな分野に貢献 ～

このたび、関西大学の 7 名の教員が、平成 28 年度科学技術分野の文部科学大臣表彰 科学技術賞（開発部門 1 名、科学技術振興部門 2 名、理解増進部門 3 名）、若手科学者賞（1 名）を受賞しました。

今般の科学技術賞・若手科学者賞の受賞者 193 名の中、私立大学関係者は 22 名でした。そのうち、本学の受賞者が私立大学として最多の 7 名を占め、幅広い分野において本学の成果が評価される結果となりました。

具体的には、企業との産学連携による次世代のヒューマンマシンインターフェースの開発、電子国土基盤環境の構築を可能とする社会基盤技術の振興、体感型理科教育の理解増進と普及啓発、ホログラフィを用いた超高速 3 次元動画像顕微鏡の開発など、我が国の科学技術に関する研究開発、理解増進等における顕著な成果として、今後さまざまな分野での貢献が期待されます。

本学では、学是である「学の実化」を実践するため、今回の受賞研究をはじめ、教育研究活動とともに研究力を生かした産学官連携に強い大学を目指します。あわせて、本年 9 月には、新たな産学官連携拠点として多様な研究プロジェクトの活動が期待される「関西大学イノベーション創生センター」の設立により、社会的インパクトのある研究プロジェクトを展開し、文理融合対話プログラムの実施、起業支援機能を付加するなど、研究を継承する人材の育成にも力をいれて参ります。

【受賞者一覧】

- 科学技術賞 開発部門
業績名：直感的操作が可能なヒューマンマシンインターフェースの開発
受賞者：田實 佳郎 関西大学システム理工学部教授
- 科学技術賞 科学技術振興部門
業績名：3次元情報の利活用のための社会基盤技術の振興
受賞者：田中 成典 関西大学総合情報学部教授
窪田 諭 関西大学環境都市工学部准教授
- 科学技術賞 理解増進部門
業績名：体感型理科教育による分野横断かつ世代縦断型教育の普及啓発
受賞者：倉田 純一 関西大学システム理工学部准教授
河原 秀久 関西大学化学生命工学部教授
山本 健 関西大学システム理工学部准教授
- 若手科学者賞
業績名：超高速 3次元動画像顕微鏡の創成と高機能化の研究
受賞者：田原 樹 関西大学システム理工学部助教

※受賞内容の詳細は、次頁以降をご参照ください。

以上

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当：石田、寺崎
〒564-8680 大阪府吹田市山手町 3-3-35 Tel.06-6368-1131 Fax.06-6368-1266
www.kansai-u.ac.jp

この伝統を、超える未来を。



【文部科学大臣表彰 科学技術賞 開発部門】

現在、実際に利活用され、我が国の社会経済、国民生活の発展向上等に寄与する画期的な研究開発若しくは発明に対する表彰。

業績名：直感的操作が可能なヒューマンマシンインターフェイスの開発

受賞者：田實 佳郎 関西大学システム理工学部教授

安藤 正道 (株)村田製作所事業インキュベーションセンター有機フィルムデバイス事業推進部部長

河村 秀樹 (株)村田製作所事業インキュベーションセンター有機フィルムデバイス事業推進部シニアリサーチャー

吉田 光伸 三井化学(株)機能材料研究所主任研究員

関西大学システム理工学部の田實佳郎教授は、株式会社村田製作所、三井化学株式会社との共同により、有機圧電体として L 型ポリ乳酸 (PLLA) に着目した、直感的な操作が可能な次世代のヒューマンマシンインターフェイスの実用化の業績が評価され、科学技術賞（開発部門）を受賞しました。



田實 佳郎 教授

【文部科学大臣表彰 科学技術賞 科学技術振興部門】

我が国の社会・経済の発展・向上に寄与する、科学技術分野の発展を促す顕著な成果に対する表彰。

業績名：3次元情報の利活用のための社会基盤技術の振興

受賞者：田中 成典 関西大学総合情報学部教授

窪田 諭 関西大学環境都市工学部准教授

今井 龍一 東京都市大学工学部准教授

中村 健二 大阪経済大学情報社会学部准教授

※今井准教授、中村准教授を含む受賞者全員が関西大学大学院出身

関西大学総合情報学部の田中成典教授、環境都市工学部の窪田諭准教授は、東京都市大学、大阪経済大学との共同により、我が国の道路や河川などの高精度な3次元情報の効率的な整備と電子国土基盤環境の構築を可能とする社会基盤技術の振興に向けた業績が評価され、科学技術賞（科学技術振興部門）を受賞しました。



田中 成典 教授



窪田 諭 准教授

【文部科学大臣表彰 科学技術賞 理解増進部門】

科学技術に対する理解の増進、普及啓発等に関して顕著な業績を挙げた成果に対する表彰。

業績名：体感型理科教育による分野横断かつ世代縦断型教育の普及啓発

受賞者：倉田 純一 関西大学システム理工学部准教授、関西大学・大阪医科大学・大阪薬科大学医工薬連環科学教育研究機構機構長

寺崎 文生 大阪医科大学医学部専門教授、関西大学・大阪医科大学・大阪薬科大学医工薬連環科学教育研究機構副機構長

辻坊 裕 大阪薬科大学薬学部教授、関西大学・大阪医科大学・大阪薬科大学医工薬連環科学教育研究機構副機構長

河原 秀久 関西大学化学生命工学部教授、関西大学・大阪医科大学・大阪薬科大学医工薬連環科学教育研究機構教育開発部門長

山本 健 関西大学システム理工学部准教授、関西大学・大阪医科大学・大阪薬科大学医工薬連環科学教育研究機構教育サポート部門長

関西大学システム理工学部倉田純一准教授、化学生命工学部河原秀久教授、システム理工学部山本健准教授は、大阪医科大学、大阪薬科大学との共同により、理工系と医療系を中心とした分野横断融合領域である「医工薬連環科学分野」の構築と、その基盤となる体感型理科教育の理解増進と普及啓発に関する業績が評価され、科学技術賞（理解増進部門）を受賞しました。



倉田 純一 准教授



河原 秀久 教授



山本 健 准教授

【文部科学大臣表彰 若手科学者賞】

萌芽的な研究、独創的視点に立った研究等、高度な研究開発能力を示す顕著な研究業績をあげた若手研究者に対する表彰。

業績名：超高速3次元動画像顕微鏡の創成と高機能化の研究

受賞者：田原 樹 関西大学システム理工学部助教

関西大学システム理工学部田原樹助教は、従来の3次元顕微鏡では不可能であった複数試料同時の高速3次元動画像記録を可能とすべく、ホログラフィを用い、超高速3次元動画像顕微鏡を開発し、生体の多次元動画像可視化を実証した業績が評価され、若手科学者賞を受賞しました。



田原 樹 助教

※今回受賞した各教員への取材が可能です。取材をご希望の方は、お手数ですがお問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

以上